

No.29 2024年 6月16日  
**会堂再建記念日主日礼拝**  
**説教『主の恵みにあふれて支えられ』**  
 山根眞三師  
 司会 神笠千愛さん  
 奏楽 白石百合子さん  
 招詞 ルカによる福音書15章4～7節  
 主の祈 (564)  
 讚詠 5 4 6  
 交読詩編 詩 5 3 編  
 祈禱  
 讚美歌 21 - 2  
 使徒信條 (566)  
 聖書 テモテ第一の手紙 1章12～17節  
 説教 (口語訳271頁、新共同訳317頁)

『主の恵みにあふれて支えられ』  
 祈禱  
 讚美歌 3 0 4  
 献金  
 感謝  
 報告 5 4 3  
 祝禱  
 後奏

次週の礼拝(沖繩慰霊の主日礼拝)  
**説教『すべての人と平和に過ごしなさい』**  
**ローマ人への手紙 12章 9節～21節**  
 招詞ルカ福音書6章43～45節、交読詩編42編  
 讚美歌 546、383、21-545、543

礼拝当番  
 今週 16日 司会 神笠さん 献金 吉丸さん  
 次週 23日 司会 高橋さん 献金 根角さん  
 会堂清掃奉仕 2月16日(金)  
 午後4時～ めぐみ幼稚園保育者

**本日の集会**  
 ★教会学校 午前9時45分  
 ★コーヒータイム 礼拝後～  
 密に注意し、それぞれの思いを語り合しましょう。  
 ★安部愛さん 作品展示会 木曜日～1週間  
 会堂再建を感謝して、阿部愛さんの作品展示会を先週の木曜日から開催しています。心から感謝。  
 ●レコードコンサート 午後1時～3時30分  
 ヨーゼフ・シュトラウス ワルツ「天体の音楽」  
 メンデルスゾーン 交響曲第三番「スコットランド」  
 ベートーヴェン 交響曲第九番ニ短調「合唱」  
 シューベルト 「ロザムンデ」間奏曲集  
 ※めぐみ幼稚園創立記念日・両親参観日 午後1時～  
 この日で創立74年を迎えます。  
 父の日を覚えて保護者参観を行います。お祈り下さい。

**今週の集会/スケジュール**  
 ※めぐみ幼稚園森林公園遠足 6月18日(火)9:00～  
 温品にある広島森林公園に行きます。  
 §広島拘置所教誨奉仕 6月19日(水)13:30～16:00  
 ペンテコステを覚えての聖餐式を執行します。  
 施設にある方の信仰生活を覚えてお祈り下さい。  
 §堀川恵子さん懇談会 6月20日(木)11:00～12:00  
 教誨について懇談の時を持ち、ご指導願います。  
 ※めぐみ幼稚園礼拝 6月21日(金)10:30～

**次週以降のスケジュール等**  
 §第46回広島矯正管区教誨師研修大会 6月24日  
 (月)11:00～25日(火)12:00 会場:ホテル一畑(松江)  
 主題:『一人ひとりに合わせた教誨を目指して』  
 講演:『本当の幸せとは…』トーク&コンサート  
 Paix(ぺぺ)Manami Megumi さん  
 §広島キリスト教信徒会2024年度定期総会 6月30日(日)午後3時～ 日本バプテスト広島教会

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	1	1
主日礼拝	3	8	12

◇今週の説教要旨(会堂再建記念日主日礼拝)  
 『主の恵みにあふれて支えられ』I テモテ 1: 12～17  
 幼稚園の朝、職員は輪番で信徒の友の日ごとの糧の聖書を読み、祈りの朝拝で一日を始める。その保育者の祈りは精一杯のその日一日への思いが込められている。私にはそのように思えるのです。保育者が今日子ども達とどのように活動しようか、また自分達に関わりのある方々のことを慮って祈られる。  
 今日私たちは会堂再建のことを覚えて礼拝を守っている。再建を覚え続けることは、原爆で焼失した教会を覚え、再建のために努力された信仰の先輩達の歩みに心から感謝することだ。74年前に建てられた教会堂がなお健在であることに当時の努力を思わずにはおれません。教会は福音を宣べ伝え、幼な子達の無条件の受容を柱として幼児教育を進めた。  
 使徒パウロはその弟子テモテに自分自身を示している。確かに使徒として主の委託に応じて歩む程に強くされているが、それは決して自分の力によるものではなく、むしろ主イエスを迫害し、敵対して歩んでいた。そんなパウロが主イエスの愛と赦しを受けることによって主の赦しを宣教していくためであったのだと若いテモテに示す。更にパウロは自分は罪人の頭そのものとまでの自己認識を示す。その認識そのものがパウロの信仰の中心だからだ。時に私たちは赦されない罪があるのではないだろうか。そのような思いにいたることもあって、そんな思いが自分自身に対する厳しさとなってしまふこともあるものだ。自分への優しさ、自分への愛が明確に受容されなければ、私たちは他者に対する受容、赦しや愛を失いがちになってしまう。心から使徒パウロが示してくれるように、主イエスの愛を信じ、生かされる者でありたいと思うのです。この広島西部教会がどのような時であったとしても、どのような所であったとしても主イエスの愛を心から語り、主イエスの愛に生きる教会、共同体でありたいものです。